

平成29年度 予算 原案可決



平成29年度予算特別委員会が2月22日・3月13日・14日に開催され、一般会計、4特別会計、2公営企業会計について慎重に審議を行い、3月16日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

		増減額	
一般会計	233億1,680万円	2億1,054万円	増額
特別会計	151億 409万円	7,357万円	増額
国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計			
企業会計	45億 3,914万円	4億1,169万円	減額
水道事業会計・下水道事業会計			

※予算の概要については、「広報だざいふ」5月1日号をご参照ください。

こんな質疑がありました

- Q** 庁舎等の光熱水費（電気料）の新電力への切り替え状況について
- A** 新電力を導入した施設の電気料削減効果が確認できたため、小中学校、その他の公共施設についても新電力の導入を進めてまいります。
- Q** ふるさと納税（寄付額）の平成29年度見込み額はいくらか
- A** 目標額とし4,000万円を計上しています。
- Q** 民生委員の増員と、委員一人当たりの担当世帯数について
- A** 15人の増員を行い、総数は94人になりました。増員前は平均400世帯でしたが、増員により324世帯になる予定です。
- Q** 保育所等改修費等支援事業補助金の内容について
- A** 小規模保育施設（定員19人以下）1カ所の、保育施設の改修費用を補助するものです。
- Q** 元気づくりポイント事業の実施状況について
- A** ポイントを商品券に交換した人数は、平成27年度1,182人でした。平成28年度は1,857人の見込みです。
- Q** 地域交通網形成計画策定委託料の内容について
- A** 渋滞が激しい幹線道路を中心に交通量等の実態調査を行い、機能的な交通網の策定を行います。
- Q** 防災ハザードマップの改訂版作成について
- A** 土砂災害警戒区域等のエリア拡大や熊本地震を受けて、内容の充実を図り、冊子形式で作成を検討しています。
- Q** 史跡水辺公園・総合体育館施設の管理委託料について、経費を節減できているか？
- A** 体育館分につきましては、当初の8,500万円から7,200万円に削減できる見込みです。